

MARY ROBINSON

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former President of Ireland, United Nations Commissioner for Human Rights



メアリーロビンソンは1990 - 97年からアイルランドの最初の女性会長、そして1997 - 2002年から国連人権高等弁務官を務めました。

弁護士、政治家、外交官としての経歴を通して、彼女は人権擁護団体として活動してきました。Robinsonは、人権アジェンダを国連の活動の中核に取り入れ、アイルランド大統領を改造し、アイルランドの国際的地位を高めたことで有名です。今日、彼女は地球規模の健康、男女平等、貧困との闘い、そして多くの国々でのマイクロファイナンスの支援などの差し迫った問題について高い注目を集めています。

Topics

- Cities
- Economics
- Environment
- Finance

2013年に、ロビンソンは、アフリカの五大湖地域のための国連事務総長特別特使に任命されました。彼女は、世界で最も貧しい地域社会における持続可能な開発と人々を中心とした開発に関する教育と擁護の中心であるMary Robinson Foundation - Climate Justiceを率いています。彼女はまたトリニティカレッジダブリンの首相です。彼女は、モイブラヒム財団と欧州気候財団、ワクチン基金、移民に関する世界委員会、そして人権に関するビジネスリーダーイニシアチブを含む多くの理事会を務めています。

学者としてTrinity College Law Faculty 1968-90立法者（アイルランド上院議員1969-89）および弁護士Irish Bar 1967-90として、彼女は法律を社会変革の道具として用いようと試み、欧州人権裁判所およびルクセンブルクの欧州裁判所ならびにアイルランドの裁判所。

1990 - 97年の間に、ロビンソンはアイルランド大統領に法的知識、知性、そして政治的経験をもたらした。彼女はアイルランドのディアスポラに手を差し伸べ、論争的になる変化と戦い、宗教的、社会的、そして経済的グループを橋渡しすることによって、アイルランドとの関係を変え、国際的な地位を高めました。議長国は、途上国のニーズに特に重点を置いていました。彼女は1992年の危機の後、ソマリアを訪問した最初の国家元首であり、1994年の大虐殺の直後に最初の国家元首としてルワンダ人の苦しみに世界的なメディアの注目を集めました。彼女の任期の途中で彼女の人気評価は前例のない93%に達した。

1997 - 2002年の国連人権高等弁務官として、ロビンソンは社会的変革を実行するために学術、立法および人権の弁護士として彼女の印象的なスキルを使いました。彼女は、人権を国連のすべての活動に統合するという事務総長の改革提案を実行することを優先した。彼女の最初の年の間に、彼女は他の国々の中でルワンダ、南アフリカ共和国、コロンビアそしてカンボジアへ旅行しました。1998年9月に、彼女は中国を訪問しました - そうするために最初の高等弁務官 - そして国の人権を改善するために広範囲の技術協力プログラムを実施するためにOHCHRのための政府との協定に署名しました。ロビンソン夫人はまた、コソボのような紛争地域における人権監視を強化した。

2002年に、国連に彼女のポストを残した後、ロビンソンは非政府組織「権利の実現：倫理的グローバリゼーション・イニシアティブ」を設立しました。その中心的な関心事は、公平な国際貿易、医療へのアクセス、移住、女性のリーダーシッ

ブ、そして企業責任です。彼女はまた、女性の指導者を最高レベルで動員して民主主義と男女平等を推進するネットワークである、女性世界指導者評議会の創設メンバーでもありました。彼女はオックスファムインターナショナル2002 - 12年の名誉会長を務めました。元国際裁判委員会委員長。ガバナンスと紛争の問題に取り組んでいる世界的リーダーのグループであるマドリッドクラブのメンバーでした。国際環境開発研究所(IIED)の議長を務める。

ロビンソン氏は、2009年の「大統領自由勲章」をはじめ、数々の栄誉と賞を受賞しています。2006年には世界的な人権運動家としての活動でスペインの名高い「アストゥリアス王子の社会科学賞」を受賞しました。タイム誌の2005年のトップ100人の男女のうちの1人として「ヒーローとアイコン」、その「力、才能、または道徳的な例が世界を変えている」。彼女は2004年にアムネスティ・インターナショナルの「良心大使賞」を受賞した。人権の推進